

## 第9回系統別意見交換会 (運車) 開催!!

5月22日(月)14時00分から、本部会議室において「第9回系統別意見交換会(運車)」を開催しました。議題は「職場活動の強化に向けて」と「組織強化・拡大に向けて」について各地の仲間と議論しました。



### 議題①「職場活動の強化に向けて」

議題①では、「夏季手当について」と「日勤教育について」議論しました。

夏季手当については、要求根拠について議論を深め、要求に対するそれぞれの認識を出し合い、参加者からは、「物価高だし電気料金も高い」「仕事をしていても明らかに人が増えていると感じる」「黒字転換している」と出され、会社には支払い能力があることなどを一致してきました。また、要求根拠を明確にして訴えることも大事だが、交渉で大きな武器となるのは「職場の声」であることも認識を合わせ、一人ひとりが満額回答に向けて、会社に騙されない仲間づくりをしていくことを確認しました。

日勤教育の議論では、各地で起きている事象について出し合い、現れている会社姿勢は国府津や宇都宮だけのことでなく各地で行われていることを確認し、参加者からは、「対岸の火事ではない」「ミスに怯える職場風土ではない」ということが出され、一人ひとりが職場で何が出来るのか考え実践していくことを一致しました。

また、会社には安全議論はつくりえないことや、会社がやっていることは従順な社員づくりや組織破壊を目的とした私たちの抑え付けであることを確認し、安全議論をつくれるのはJR東労組だけであるということも一致しました。

### 議題②「組織強化・拡大に向けて」

議題②では、組織拡大に向けたそれぞれの実践を出し合い、教訓や課題について議論をしました。

秋田の仲間から、組織拡大を実現した報告を受け、普段的な関係づくりの重要性や、壁をつくらず継続的に対話をしていくことが大事であることを一致しました。また、実践していく中での悩みを出し合い、実践や教訓を議論するだけでなく、拡大に向け、躓いていることや悩みについても出し合い、議論していくことで次なる実践につながっていくことを確認しました。そのための場づくりを意識的につくっていくことについても参加者で確認しました。

仲間と議論する場をつくり、一人ひとりの実践で安全文化をつかっていこう!

